



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.12
令和5年10月25日
文責：校長 福島

「秋ってすごいですね」



西門の横に、クヌギの木があります。夏には時々クワガタを誘い、秋になると大きな実をつけます。

写真は、先日の委員会の時間に、運動会の放送準備をしていた子供たちが校長室の窓に並べてくれたものです。なんだかトトロの世界みたいでかわいいでしょ。うれしかったのでずっと飾っています。

昨日の朝、高学年の2人の子が袋いっぱいにくヌギの実を集めていました。遊びに使うそうです。私も興味があったので一緒に集めました。よく見ると、たくさんの実が落ちているんですね。改めてこの時期にくヌギの木の下に行ったのは初めてでした。上に目を向けると、たわわに実を携えています。手の届く実の中で特別大きな実に手をかけると、ポロンと帽子から出てきました。「ほら、こんなに大きいのがあったよ。」と子供に渡すと、「ありがとうございます。」と嬉しそうに受け取りました。

時間にして3分程度だったでしょうか。一緒に過ごしていると、一人の子がつぶやきました。「秋ってすごいですね。」なんて豊かな感性を持っているのでしょうか。心に響く言葉でした。

私も子供のころ、母と神社にくヌギの実を拾いに行ったことを今でも覚えています。時代は変わりましたが、子供は変わらない部分があるんだなと思いました。バーチャルな体験が容易にできる時代ですが、実体験を通して感性を豊かにできる環境の大切さを感じた朝の出来事でした。

空を見上げると、真っ蒼な空が広がっていました。バックに使っている色は、実は昨日の蒼空の写真です。「秋ってすごいですね。」

いい天気が続きます。いい運動会ができそうです。